

第98回薬剤師国家試験過去問題集(演習型解説書) 訂正表(第1刷)

2018年6月29日現在

誠に申し訳ございませんが、以下の箇所の訂正をお願い申し上げます。

◇必須問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
3	関連問題 2	解答	○	×
36	Exercise	問題	・GABAB受容体→(8)陽 or 陰 イオンチャネル内蔵	・GABA _A 受容体→(8)Gタンパク or イオンチャネル or 酵素)内蔵
		解答	(8)陽	(8)G(Gi)タンパク
39	問32	解説文 2行目	Ca ²⁺ の細胞外への～	Ca ²⁺ の細胞外への～
48	関連問題 3	解説	食後は、胃内容排出速度(GER) が低下し胃から小腸への排出が遅 くなるため、受動的に吸収される アセトアミノフェンの濃度勾配が 低下し、吸収速度は遅延する。	リボフラビンは、小腸上部より能動的 に吸収される薬物である。食物摂取に より胃内容排出速度が低下するため、 リボフラビンの輸送担体が飽和しにく くなり、消化管吸収量は増大する。リ ボフラビンは、胃酸による分解が起こ りにくい。
64	Exercise ④	解答	低くなる	高くなる
77	関連問題 1	解答	○	×
77	関連問題 3	解答	×	○
98	関連問題	解答	3	5
99	問82	解答	1	なし
		解説	3 × : シタグリブチンリン酸塩 水和物は～禁忌である。	3 ○ : シタグリブチンリン酸塩水和 物は～禁忌が解除され、慎重投与とな った。

◇理論問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
202	問 134	解説 1 右グラフ	右グラフの下タイトル 確定的影響（がん・白血病・遺伝など）	確率的影響（がん・白血病・遺伝など）
		解説3	○：透過線量は、～	○：等価線量は、～
204	問 135	解説 3	フロン類には、Hを有さない特定フロン（クロロフルオロカーボン（CFC））と、Hを有する代替フロン（ハイドロクロロフルオロカーボン（HCFC）、ハイドロフルオロカーボン（HFC））がある。代替フロンのCHClF ₂ （A）はHを有することにより特定フロンのCCl ₂ F ₂ （B）よりも安定性が低く、対流圈で分解されやすい。	フロン類には、特定フロン（クロロフルオロカーボン（CFC）、ハイドロクロロフルオロカーボン（HCFC））と代替フロン（ハイドロフルオロカーボン（HFC））がある。CHClF ₂ （A）はHを有することによりCCl ₂ F ₂ （B）よりも安定性が低く、対流圈で分解されやすい。
	関連問題	問題5 解説 2行目	水素原子を含む代替フロンのCHClF ₂ は	水素原子を含むCHClF ₂ は
		問題6 解説	代替フロンのハイドロクロロフルオロカーボン（HCFC）は、対流圈で分解されやすくオゾン層が存在する成層圏まで到達しにくいため、特定フロンのクロロフルオロカーボン	ハイドロクロロフルオロカーボン（HCFC）は、対流圈で分解されやすくオゾン層が存在する成層圏まで到達しにくいため、クロロフルオロカーボン
235	関連問題	解説文 2,3行目	BがAに対する非競合的遮断薬、CがAに対する競合的遮断薬～	BがAに対する競合的遮断薬、CがAに対する非競合的遮断薬～
239	Exercise	解答	⑪ ウラピジル、ドキサゾシン	⑪ ウラピジル、ドキサゾシン
246	Exercise	問題	(⑪ 正 or 負) の変時作用	(⑪ 正 or 負) の変伝導作用
247	Exercise	問題	※⑫、⑯、⑰、⑱、⑲には+（刺激、増強）又は-（阻害、抑制）を～	※⑫、⑯、⑰、⑱、⑲には薬物名を、⑬、⑮、⑯、⑰、⑲には+（刺激、増強）又は-（阻害、抑制）を～
253	関連問題2	解答	延髓の呼吸中を～	延髓の呼吸中枢を～
274	関連問題	解説 4行目	$ke = -\frac{\log 17 - \log 3}{6-4} \times 2.303$	$ke = -\frac{\log 17 - \log 3}{4-6} \times 2.303$

◇実践問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
407	関連問題 1	解答	ボ α -グルコシダーゼ阻害薬である	α -グルコシダーゼ阻害薬である
430	関連問題 1	解説	分子形の割合が増大し、遠位尿細管での再吸収が低下する。	分子形の割合が増大し、遠位尿細管での再吸収が増大する。
440	Exercise ⑥	解答	低下しない	変化しない
509	問 316 選択肢 1	解説	特定保険医療材料	特定保険医療材料料
538	Exercise	解答 2	同病異治	異病同治
		解答 3	異病同治	同病異治